

識別番号・報告回数	B-06001696	第3報	関連報告番号	2006年02月14日	重篤	医学的確認	死亡日	機構処理欄
最新情報入手日	2006年06月02日	15日	第一報入手日	2006年02月14日	死に至るもの 生命を脅かすもの 入院又は入院期間の延長が 必要なもの	報告された死因 (死亡の場合)		新医薬品等の区分 該当なし
副作用	日本 (日本)	身長 cm	過去の副作用歴	原疾患・合併症・ 既往歴	◎ 永続的又は顕著な障害・ 機能不全に陥るもの 先天異常を来すもの その他の医学的に重要な状態			
発現国(情報源)	R.S.	体重 kg		インフルエンザ 川崎病				
患者略名	女性	9歳	曝露時の妊娠期間					

医薬品情報

販売名	一般名	被疑薬	経路	剤型	投与量	投与期間	医薬品使用理由
リレンザ	ザナミビル水和物	S	吸入	INH	投与量/回 回数 /2回 1日 (投与量不明)	開始日 終了日 06/02/01	インフルエンザ

副作用/有害事象

重要性	副作用/有害事象名 (MedDRA-PT)	副作用/有害事象名 (MedDRA-LLT)	持続期間	発現日	転帰日	投与開始からの 時間間隔	最終投与からの 時間間隔	転帰
重・重	浮動性めまい (耳性めまい)	めまい感		06/02/11	06/03/27			軽

副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過

2006/02/01
この日より発熱を認め、近医でインフルエンザ検査施行。インフルエンザ迅速検査陰性であったが流行があったため、インフルエンザとして治療開始。
リレンザ吸入を数日間行った(容量、回数は不明)
2006/02/04
解熱。
2006/02/07
登校可能となった。
2006/02/11
歩行時のふらつき、嘔吐が出現。
2006/02/12
(18:00)救急外来受診。頭部CT施行し異常なし。アセトアミノフェン、ドンペリドン内服。
2006/02/13
(10:00)外来を再診。歩行時のふらつき変わりなし。頭部MRI施行。眼振を認めたため、耳鼻科コンサルトし、耳性めまいの診断で入院。右注視眼振を認め、聴力は正常であったが、経過から前庭神経炎を疑い、メイロン、ATPの点滴加療により徐々に症状改善。
2006/02/21
点滴終了とした。
2006/02/22
メリスロン、カルナクリンの内服加療に変更しその後経過良好